

新刊

●3月25日発売

編集・発行

「秘密保護法」廃止へ！実行委員会  
共謀罪 NO! 実行委員会

A5判 64 ページ

頒価 300 円



これ一冊でわかる監視社会

知らないうちにみられてる

私たちのプライバシー、個人情報、監視社会化の急激な進行のもとでかつてない危機にあります。注目すべきは、いまや内閣情報調査室が政府機関の中核として「総理の目となり、耳となる」のもと、野党、官僚、市民の監視の中軸に躍り出たということです。このパンフは、私たちのプライバシー、個人情報は、いまどういう状況にあるのか、監視社会はどういう段階にきているのか、そして、それにどう対抗すべきかを考えるために編集いたしました。

【もくじ】より

ネット監視はこうして日本で始まった——小笠原みどり  
内調を核として政権に奉仕する情報監視体制が確立しつつある——海渡雄一  
オリンピックで一挙に進む監視社会——宮崎俊郎  
国家を上回る個人情報収集力をもつ巨大IT企業——角田富夫  
監視の社会基盤（インフラ）としてのマイナンバー制度——原田富弘  
捜査照会—企業や自治体もっているあなたの個人情報が捜査機関に——鈴木猛  
生活の道具が監視の道具にもなる「IoT 機器」とは——中森圭子  
アクティビストのためのセキュリティとプライバシー入門——小倉利丸  
◆コラム◆あなたは情報銀行に情報を預けますか／国民監視・管理すすむ中国／個人情報の漏洩について／ウェブの行動を追跡する「クッキー」とターゲット広告 他

ご注文・お問い合わせ先：日本消費者連盟

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207

TEL03-5155-4765 fax03-5155-4767 e-mail : office.j@nishoren.net

★10 冊以上は 1 冊 150 円(送料実費)、100 冊以上は送料無料